今金町防災を考えるつどいが開催されました

11月9日、町民センターにて「減災（げんさい）」をテーマに『今金町防災を考えるつどい』が行われました。今年は函館地方気象台から「道南の気象特性について」「地球温暖化と海洋」と題した防災気象講演会が行われました。

他にもパトカー、照明車なども展示され、災害時、炊き出し実演として「おにぎり」「豚汁」「コロッケ」が今金町赤十字奉仕団、今金女性会のご協力で無料配布されました。

いつ起こるかわからない「自然災害」に対し、町民一人一人が深く考えていただける一日となりました。

障がい者支援施設「ひかりの里」新園舎落成記念事業『松永俊之講演会』が行われました。

11月8日町民センターにて、障がい者支援施設「ひかりの里」新園舎落成記念事業として元ＨＢＣアナウンサーで現在フリーで活躍されている松永俊之さんの講演会が行われました。生まれつきの股関節の障がいを克服した話や新人時代の失敗談や体験談など涙あり、笑いありの講演に参加者一同感動しておりました。

講演の最後『人は周囲の人への感謝を忘れては生きてはいけない』とメッセージを伝え心温まる講演会を締めくくりました。

「第11回親子であそぼう2014」が開催されました

10月26日町民センターで今金町民生委員児童委員協議会（辻知子会長）主催の「親子であそぼう！ 2014」が行われました。

これは、子育て支援の一環としてお子さんとその保護者の方に呼びかけて一緒にものづくりなどの活動をしてもらう事業です。

11年目となる今年は、57名の親子が「うどんづくりに挑戦！！」

粉まみれになりながらも親子で一緒に作ったうどんは格別でした。

また来年も参加しようね！

投票時間は午前７時から午後６時までです。

町内会・自治会町づくり推進調整会議が開催されました

11月14日、町民センターにて、町内会・自治会町づくり推進調整会議が開催されました。

この会議は、各町内会・自治会での集約事項を代表役員が町担当課職員と具体的な協議及び相談をすることにより、課題解決を図るという調整会議方式で取組んでおります。地域の要望や意見に早急に対応し、新年度予算に反映できる体制を図る公聴システムとして実施されております。まちづくりの原点は、行政と住民の協働です。共に話し合い、共に考え共に行動し、地域課題の解決を一緒に図っていくことが大切です。

北海学園大学開発特別講座が行われました

北海学園大学では、大学の教育・研究成果を広く社会に還元し、地域作りやまちづくり支援を目的として「開発特別講座」を実施しており、今年は今金町を対象に10月14日、23日、28日の計３回にわたり、講演会が開催されました。

本講座は共通テーマを「未来につなぐ今金町のまちづくり」と題し、第１回は「市町村合併を選択しなかった自治体の今後の展望」、第２回は「住民が主役の集落対策とは～いま、考えるべきこと、できること～」、第３回が「地域包括ケアとまちづくり」とそれぞれテーマを掲げ、同大学の教授や准教授が講師となり、まちの基礎情報を基にした上で今後の今金町を考えるための講演内容に、参加者は熱心に耳を傾けていました。

①第1回講師　北海学園大学経済学部教授　小田　清 氏
②第2回講師　北海学園大学経済学部准教授　宮入　隆 氏
③第3回講師　北海学園大学法学部教授　横山 純一 氏

『花石地区彫刻体験会』が行われました

11月5日、6日今金町内花石地区出身で、現在栃木県那須塩原市に住む石黒克彦氏が「故郷の集落を元気づけたい」と親交のある同県内彫刻家　向井勝実さんの協力のもと、500年の青森ヒバの木彫りモニュメントを制作。地元花石地区の住民や、今金小学校児童を招き、彫刻体験会が開催されました。

完成した作品が設置された場所は今後花石地区の憩いの場として利用される予定です。

第47回衆議院議員総選挙は、12月14日（日）に行われます。